

周防大島町耐震化緊急促進アクションプログラム2019

1 目的

周防大島町耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に対する直接的な耐震化促進、耐震診断実施者に対する耐震化促進、改修事業者の技術力向上、一般住民への周知・普及等の充実を図ることが重要である。

このため、周防大島町耐震化緊急促進アクションプログラム(以下「アクションプログラム」という。)では、毎年度、住宅耐震化に係る取組を位置付け、その進捗状況を把握・評価するとともに、プログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。

2 位置付け

アクションプログラムは、周防大島町耐震促進計画第3章第1節に基づき策定する。

3 取組内容・目標・実績

計画

平成31年度取組内容

【財政的支援】

- i) 住宅の無料耐震診断の実施(耐震診断員の派遣)
- ii) 住宅の耐震改修費に対する一部補助を実施

【普及啓発等】

- i) 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進
 - ・住宅所有者へダイレクトメールを送付
- ii) 耐震診断実施者に対する耐震化促進
 - ・耐震診断結果報告時にリーフレットの配布・説明等により耐震改修を促進
 - ・耐震診断後一定期間経過しても耐震改修を行っていない者に対して電話連絡等による耐震改修促進を実施
- iii) 改修事業者の技術力向上等
 - ・県及び関係団体と連携し、改修事業者に対する耐震改修工法等に係る説明会を年1回以上実施
 - ・県及び関係団体と連携し、「山口県木造住宅耐震診断・改修技術講習会受講修了者名簿」を作成し公表する
- iv) 一般への周知普及
 - ・耐震化の必要性の周知を実施
 - ・町内の住民を対象に説明会・セミナー等を年1回以上実施
 - ・リーフレットにより制度概要等の周知を実施

平成31年度目標

木造住宅無料耐震診断戸数 15戸
木造住宅耐震改修補助戸数 3戸

前年度までの実績

木造住宅	無料耐震診断	耐震改修補助
平成30年度	5戸	0戸
平成29年度	6戸	1戸
平成28年度	10戸	2戸
平成27年度	9戸	2戸
平成26年度	5戸	4戸
平成25年度	13戸	0戸
平成24年度	12戸	2戸
平成23年度	19戸	1戸
平成22年度	15戸	2戸
平成21年度	24戸	5戸
平成20年度	30戸	3戸
平成19年度	60戸	-
平成18年度	60戸	-
平成17年度	60戸	-

自己評価

前年度(平成30年度)の取組実績

- ・木造住宅耐震相談会の実施 7月31日
- ・木造住宅無料耐震診断の実施 募集戸数15戸
- ・木造住宅耐震改修補助の実施 募集戸数4戸

前年度(平成30年度)の課題

- ・今後も事業の推進に向け、引き続き補助制度の利用促進を図る必要がある

改善策

- ・防災イベント等における耐震化の必要性の普及啓発や、広報等による補助制度募集など、引き続き、各種補助制度を積極的にPRする